

タイピックだより

12月号

2018.11.20発行

Vol.72



12月になると、一年の終わりを意識させられます。この時期が一年で一番忙しいという人も多いことでしょう。「忙しい」という字は「心を亡くす」と書きますが、仕事や家庭においては、心を亡くすことなく充実した日々を過ごしたいものです。

当社にも心の癒しとなる薔薇の花が咲いています。「ばら」は元々、「茨(いばら)」が変化した言葉で、とげのある木の総称だったそうです。「冬薔薇」も聞いたことがあるかも知れませんが、「冬薔薇」というのは特定の品種ではなく、冬に咲いている薔薇のことを言うのだ

そうです。

冬山を冬眠すると表すように、冬には寒々しく暗い印象があります。この時期に咲く花も沢山あります。夏には泥水をかき分け大きな葉と美しい花を咲かせていた蓮の池も、秋から冬にかけては、葉が朽ち、水面に折れた茎だけがでていて無残にも見えますが、実は下にある根は、丸々と太っていて食べ頃なのです。

今年も大詰めです。「大詰め」の言葉には、最後や後がないような切迫感がありますが、語源の歌舞伎では、本来は最初の芝居の最後の場面ことで、その後には、二番目、三番目の芝居が続くのだそうです。来年への準備として出来ることをしたいですね。



タイピック祭 IN グラントワ

11月19日、20日、グラントワにて「タイピック祭」が開催されました。今年も大勢のお客様をお迎えして、会場は大変な賑わいとなりました。

今年は、「働き方改革と生産性アップ」をテーマに、最近の役立ち情報満載の様々な商品が大変興味深くご覧いただきました。セミナー会場では、「デジタル時代に生産性アップを実現する3講座」を開催させていただきました。参加された皆様に大変ご好評をいただきました。

また、地元企業各社にご協力いただき、景品コーナーも大変楽しく、賑やかになりました。これからもお客様のお役に立てる情報や商品をお届けできるよう、社員一同、益々



多数のご来場ありがとうございました!!

必要とされる人へ、必要とされる会社へ

Typic 株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

社長の

つぶやき



最近、早朝暗い時から歩いたり、走っている人をよく見かける。今

朝も6時頃出勤する時に、年配の女性が腰を曲げながら押し車にライトをつけて歩いておられた。反射タスキをつけてしっかりと足取りで走る人、黒い運動着を着て靴の後ろにある反射板のみが光っている人、様々ではあるが、皆さん早朝から頑張っておられる。

私も、若いころから夜が明けて近隣の道路を4キロ程度歩いて出勤していたが、秋・冬は夜明けが遅く、歩けないので日祭日に両足に1キロ、両手に500グラムのウェイトをつけて6キロ程度歩き、平日は関連会社に行く時は歩いていくようにしていた。

最近、社員から自宅で不要になったエアバイクを借り、社長室で株式会社AOKIホールディングスの青木会長から頂戴した『親子で学ぶ人間学の基本』のビデオを見ながら運動していたが、こぐ力が軽いので、パソコン教室の生徒さんに利用してもらっていたエア

バイクに変え、朝7時頃から30分ほど本を読みながらパソコン教室で運動をしている。このエアバイクを漕ぐとすぐに息があがり、30分すると額に汗がでる程度になり、良い運動になる。

いつの日かに、エアバイクを漕ぎながら、中国古典の『大学』を素読しようと読んでみたが、呼吸が出来ず全く読めない。これはダメだと本を読むようしている。

私の靴の中に、『大学』と『孝経』『仮名論語』のコピーを入れているが、最近『孝経』の素読をしていないと思い素読してみた。この『孝経』で私が一番好きな箇所は、開宗明義章第一にある「身体髪膚、之を父母に受く、敢えて毀傷せざるは、孝の始めなり。身を立て道を行い、名を後世にあげ、以って父母を顕すは、孝の終わりのなり」である。

この意味は株式会社致知出版社から発行されている『孝経』(著者伊與田覺)によると「親からもらった大事な体は授かりものである。考えようによっては預けられたものである。だからそれを傷けない。これが孝の始まりだ。そして立派な人格を築き上げ、完成し、

亡くなった後もその名が人の評判に上がる。また自分だけでなく、そのうえに父や母の名も揚げる。これが孝行の終わりというものだ」と書いてある。これを実践しなくてはならないとも思っているのに、先日草刈り機で左手中指を切る怪我をしてしまった。救急車を呼ぶような怪我でいろいろな人に迷惑をかけてしまい反省している。

今年も残り日数がわずかとなり、今年を振り返りながら来年に向け前向きに物事を進めていかなければならない。そのためにはまず健康でなければならぬ。健康でないと前向きな考えが出来ないのである。そして、もっともっと多くの書籍を読み、多くの人との出会いをつくり、自分自身を褒め



わが社の ほっとニュース



みんなで飾った

イルミネーション



今年もパソコン教室の窓にイルミネーションを飾りました。

教室の生徒さんにお手伝いいただき、教室の中も外も、素敵なクリスマス仕様の飾り付けが出来ました。

教室に通ってきてくださる生徒さんも、タイピックの前を通る方々にも、イルミネーションを楽しんで頂ければ幸いです。



致知の感想

特集 自己を認識する

秋教室 後藤 清

子

若い時には若々ならでばの花があるが、その若々ゆえに花の美しさを動揺させる事が多い。私も若い時は若々の上にあぐらをかいていた。少しの努力と幸運で結果が出てしまつたのが自分の実力と動揺いをしてしまつた。努力を重ねる事が格好悪いと感じてしまつたのだ。しかし、花は育たないと枯れてしまつた。自己認識を怠りしつと、花の美しさを失つた。着けないのだ。若い時には分からなかつたが、何度も花を枯らした今なら痛いほど分かる。

「自己を認識する」は教室に通われている生徒さんへ書いてくださったと思つた。生徒さんはパンソンの学費だけでなく、様々な自己認識を求めている方が多い。歳を重ねていく事に対して、マンナスのイメージは拭えない。時折感じる若い人に対する気持ちが入る事もある。そんな時は思いたるはなわつちの「言葉」を思い、特集「自己を認識する」を参考にしたい。

経理部 下森 明

美

「自己を認識する」の意味を改めて仕上げていく。自己の意味を改めて仕上げていく。自分を大切に思えない。周囲もなかなか大切には出来ない。日頃思つたように生きていく。自分自身、ただ自分が甘くなるだけ。自己を認識する意味を

はずいぶん遠いように感じます。また、まことの花とは、修練修養により得られた花ともありました。何事にも、すべしつかむことには、必ずしも、止まらず、学び続けることを得られ、咲かすことが出来ることだと思ひました。

周囲にも、自分にも、すべて結果を求めてしまつますが、それは永遠に、きれいな花は咲かせようにはありません。

どのような状態のなかでも、自分の可能な中で、毎日を感動、感謝をもつて生きる。そして学び続ける。とても奥深く難しいことですが、いつか、美しい花を咲かせ

読書は人間を深める

印刷事業部 河野 晶

若者の読書離れが進み、様々な社会の歪みになって現れていると書かれていました。今まではノーベル賞受賞者も多く輩出して来ましたが、論文数の減少傾向から、今後はノーベル賞にも影響しているようにです。自分は子供の頃から読書の習慣がありません。親はいろいろな本をたくさん買ってくれましたが、ほとんど読みませんでした。そして自分が親になった時、子供の時からお世話になつたおじさんから読書の大切さや子供には読み聞かせをした方がよいと聞き、子供が小さい時は妻と交互に寝る前に読み聞かせをするようにしました。その影響か子供は一人とも読書が好きになりました。ただ最近知ったのは、子供の読み聞かせは感情を入れずに淡々と読む方が、子供自身が想像したりするので良いと知り、少し反省をしました。私自身はまったく読書する習慣がつかなくなつたけど、最近、致知を読んだりする事で少しづつ興味を持つようになったから続けたい。また、この感じました。

誕生日の決意

印刷事業部

寺井 政徳



今年で四十九歳となりました。これまでの山あり谷ありの人生を振り返るとただただその日一日をガムシヤラに精一杯生きてきたというのが実感です。

妻と結婚して来年で二十五年。気が付けば銀婚式です。その間、三人の子供にも恵まれ、家も持つことが出来、前職を勝手に辞めた時にも何も言わず家庭を支えてくれました。何の取り得もない自分に文句の一つも言わず、ついて来てくれた妻には本当に感謝しか

ゆへにやさいパンソノ教室

石川 香里

最近いろいろな人が言った言葉が胸に響くことがある。これは歳のせいなのか…。しかしすぐ忘れる。これも歳のせい。そんな時、昔は手帳に書いていた。今はスマホに入力している。時代の流れである。

そんな中である方の言葉が残っている。「かけた情けは水に流せ 受けた恩は石に刻め」。そしてもう一つある。「時が来たら、諦めをもって傍らに置いて」。私にはまだ早いと思つているが、今いろいろな方との出会いがある。本

ありません。

来年の銀婚式には二人でどこかゆくりと旅行にでもサプライズを密かに計画をしていましたが、来年には長男も結婚する事になり、それももう少し後になります。

まだまだ、家庭も仕事も今以上に忙しくなり、二人でゆくり過ごすことが出来そうにもありませんが、その日一日をただガムシヤラに精一杯生きて行きますので、これからも采れずよろしくお願ひいたします。



当に有難い。人生の先輩方と一緒に勉強ができる。そんな事が出来るのもこのパンソノ教室との出会いがあったからである。勉強とは別に毎年いろいろなイベントを開催し、皆さんの喜ぶ顔を見るのも活力になる。今年も残りわずか、来年の話をするのは、何か可笑しく言つたが、今度は何をしようかと考えている。皆さんに「これがあるから辞めねんのお」その言葉を活力にして、また頑張ろうと思つ。頭と体を



ゆっくりやさしいパソコン教室

日帰りバスツアー 五感を刺激！魅力満載！

和歌山の旅

見 湯浅・醤油蔵
醤油発祥の地で昔ながらの製法を窺見せよ！

買 黒潮市場
お土産に♪海産物のお買物を満喫♪

食 レストラン雲水
幻の魚!? フグより美味しいと話題のクエ料理に舌鼓!♪

狩 ミカン園
ミカンが食べ放題! お土産付き♪

道成寺
この期間だけ! 秋の本堂無料公開! 本堂の本尊を拝観! 国宝“千手観音像”が納められた宝仏前も!

10月28日(日)



みかん畑までの道のりが長かった分、獲れたてのみかんの甘さに感動! 2、3個のつもりがいつの間にか…♪



道成寺での安珍清姫の絵巻説法は一見の価値あり♪バスでは、手品の披露や、お土産争奪ジャンケン大会!

秋のバス旅行
「和歌山へ行くこう!」
宇治教室 中山 貴志

今年の神戸に続き、今年の秋のバス旅行は「五感を刺激!和歌山の旅」。

湯浅・醤油蔵で昔ながらの木樽を使った製造工程を見学。みかん狩りでは本場紀州の温州みかんを食へ放題。和歌山最古の寺、道成寺では期間限定で一般公開されている「初代本尊千手観音菩薩像」が拝め、昼食はフグよりの美味しい?幻の魚クエ料理を食し、帰りには黒潮市場でマグロの解体ショーを見て、お土産散策を。

盛りの沢山の一日に皆さん大満足♪



名物しょうゆソフトクリームの、「醤油をご自由にかけてお召し上がりください」にビックリ!意外と美味しい♪



クエ料理を目的に参加された方も多かった今回の旅行。果たしてそのお味はいかがだったでしょう♪

ゆっくり やさしい

パソコン教室

Type

同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします

シニア・初心者のためのパソコン教室です

- 益田教室 島根県益田市常盤町 7-3 株式会社タイピック1F
- 浜田教室 島根県浜田市相生町 1391-8 シティパルク3F
- 廿日市教室 広島県廿日市市木村港南 3-14 安野産業株式会社2F
- 萩教室 山口県萩市土原川 445 萩ショッピングタウンG棟
- 宇治教室 京都府宇治市大久保町上ノ山 32-2 石田ビル1F